

さいたま市発達障害者支援センター 御報告

＜御報告＞

1：相談支援

発達障害者、その家族、支援者等からの相談に応じ、各種情報提供や指導・助言を行います。特に、18歳以上の方については、アセスメントを行い、障害受容・自己理解・情緒の安定・二次障害の予防等、発達障害者に特有な諸問題への対応や、就労、社会参加に向けた継続的な相談支援を行います。また、関係機関からの依頼に応じて、機関コンサルテーションを行います。

※継続・来所相談は、18歳以上の方を対象とします。18歳未満の方に対しては、他機関と連携しながら、情報提供や対応についての提案を行います。（参考：直近4年間の相談実人数の推移）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談実人数	1132	1234	904	860	676※2
(人)	3911	4042	3373	3329	3129

※1. 令和2年度よりコロナ禍が始まり、その影響が相談実績にも反映されている。

※2. 令和4年度については、12月末日までの数値を記入。

2：発達障害に関する普及啓発

普及啓発のための事業として、世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間に係るパンフレット等の作成や、各種講座の開催を行っております。普及啓発事業の一環である講座については、本人向け、本人家族向け、家族向け、支援者向けの4つを対象に実施しました。今年度は17回開催を予定しており、本人向けは2回、本人家族向けが4回、家族向け3回、支援者向け8回となります。

令和4年度 本人・本人家族・家族・支援者向け講座			
	開催月	対象	内容
1	5月	本人・家族	折り紙講座
2	5月	本人・家族	ハンドケア
3	5月	支援者	動機付け面接法Ⅱ
4	7月	本人・家族	夕涼み会：ソレイユ
5	10月	支援者	発達障害に寄り添う：わくワーク講座①～事例検討編～
6	11月	本人	情報交換会・交流会 1
7	11月	家族	対応のヒント～家族の距離とコミュニケーションについて考える～
8	11月	支援者	発達障害に寄り添う：わくワーク講座②～発達障害の理解と対応編～
9	12月	支援者	発達障害に寄り添う：わくワーク講座③～青年期・成人期の暴力行為の理解と対応編～
10	12月	家族	対応のヒント2～家族の距離とコミュニケーションについて考える～
11	12月	本人・家族	クリスマス会：ソレイユ
12	1月	家族	対応のヒント3～家族の距離とコミュニケーションについて考える～
13	1月	支援者	地域でともにささえる講座①「発達障害の基礎Ⅰ」
14	2月	支援者	地域でともにささえる講座②「発達障害の基礎Ⅱ」
15	2月	本人	情報交換会・交流会 2
16	3月	支援者	合理的配慮について考える
17	3月	支援者	発達障害と愛着障害、PTSD

3：学生向けキャリア形成支援事業・発達障害者社会参加事業

学生向けキャリア形成支援事業は高校生年代を含む10代から20代の若い世代の方を対象に、うつ病など精神疾患や引きこもり、暴力行為などの二次障害を予防し、その人らしい自立を考えるきっかけとすることを目的として実施しています。今年度は、本人向け、家族向け、教職員向け、支援者向けの4つの講座を9回開催致しました。発達障害者社会参加事業につきましては、発達障害者の社会からの孤立化を防ぎ、その人らしい社会参加や就労の第一歩として、当センターの利用者を対象に業務委託による居場所や日中体験活動の場の提供を行っています。今年度も当センターと連携しながら、利用者の特性に沿った支援を取り組んでいます。

学生向けキャリア形成支援事業			
	開催月	対象	内容
1	7月	支援者	発達障害の基礎
2	8月	本人	未来へのステップアップ講座
3	8月	支援者	学校現場における発達障害を抱える生徒の個性の受け止め方
4	9月	支援者	GSV～事例を通して発達障害者の思春期・青年期支援について学ぶ～
5	10月	本人	未来へのステップアップ講座～チャレンジ編1～
6	10月	家族	個性を輝かせるために～家族のための発達障害基礎講座～
7	10月	支援者	発達障害の学生向けデイケアについて
8	10月	本人	未来へのステップアップ講座～チャレンジ編2～
9	11月	支援者	発達障害を抱える思春期・青年期の支援について～自分らしく振舞うために～

社会参加事業 説明会			
1	4月 6日（水）	13：00～	15：30～
2	4月 8日（金）	13：00～	15：30～
3	4月12日（火）	13：00～	15：30～
4	4月14日（木）	13：00～	15：30～
5	4月16日（土）	13：00～	15：30～

4：発達障害者支援連絡協議会

さいたま市発達障害者支援連絡協議会は、発達障害者支援法に基づき、医療、保健、福祉、教育および労働等の各機関を代表する実務者同士が集い、本市における発達障害児者支援の現状について共有を図り、地域支援体制の構築と生涯にわたる切れ目のない支援を提供していくことを目的としています。

令和4年度は、昨年度から引き続き、支援者の「育成」に重点を当てた「支援者のための模擬事例集」を、委員の皆様と協議を深めながら作成し、今年度末には完成できる見込みです。今回の模擬事例集は試験版としての作成のため、委員会メンバーのみ配布し、所属内で新任・新人職員の方に、役立てていただくことを考えています。

<御案内>

- ・世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間について

4月2日の「世界自閉症啓発デー」及び4月2日から8日は「発達障害啓発週間」として、社会全体で自閉症を含む発達障害の啓発に取り組む機会とされています。各自治体の関係機関はライトアップや啓発イベント等の広報・啓発の取組を実施しています。当センターとしても、啓発パンフレット、クリアファイル等を作成し、市民や関係機関に配布しますので、御協力の程よろしくお願い申し上げます。また、当センターもライトアップの実施や啓発デーについての説明をイラストつきで掲示しておりますので、お近くを通った際に、御覧頂けると幸いです。